

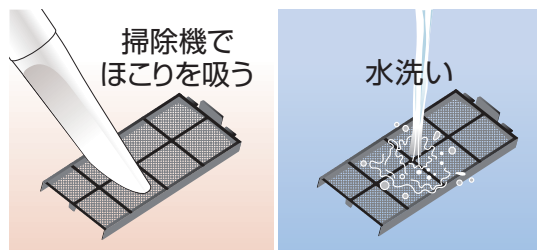
● 酸素濃縮装置の日常のお手入れ

洗 浄 週に1回以上、必ず行って下さい。

フィルター

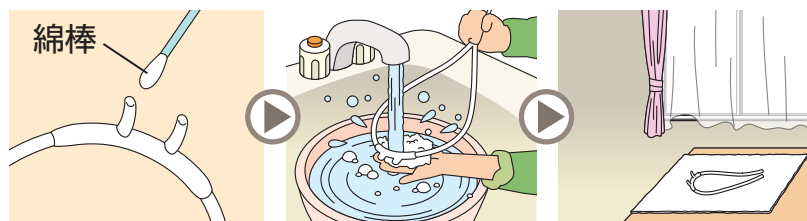
掃除機でほこりを吸い取って下さい。

洗 浄 週に1回は水洗いをして、充分乾燥させてから使用して下さい。



カニューラ

鼻に直接装着する部分は特に汚れがたまりやすい為、こまめに洗いましょう。



加湿器

必ず精製水を使用し、加湿器の「上限水位」まで入れて下さい（精製水は薬局で購入できます）。精製水が「下限水位」より少なくなったら補充して下さい。

洗 浄 加湿器を水洗いし、精製水を交換して下さい。

注意 加湿器のキャップと容器の ▼▲ 印の位置が合うまで締めます。装置本体加湿器収容部のガイドに加湿器のフタ部分をセットし、「カチッ」と音がするまで押し込みます。（押し込んだ後、加湿器を軽く引いてロックが掛かり、確実に接続された事を確認して下さい）。取り外しはロックレバーを押し上げながら加湿器を引き出して下さい。



※写真はDr.酸素7Lとなります。

酸素濃縮装置についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡下さい。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝え下さい。

■ 機器のトラブルは... 24時間対応、安心の技術サポート

平日9:00~17:30 地域営業所・出張所・駐在

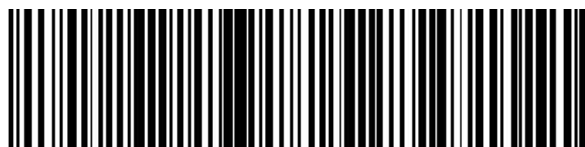
夜間・土日受付 営業所・出張所・駐在の対応日・対応時間外 受付

機器安全センター 0120-633-881

製造販売業者
山陽電子工業株式会社

販売業者 株式会社フィリップス・ジャパン
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで
※各事業所の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/SRC-Office

© 2019 Philips Japan, Ltd. PN 1128008/190901 R5-W



Dr.酸素7L / Dr.酸素5L (型式:CB-5L) の使い方

※ 本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず装置の取扱説明書をご覧ください。

Dr.酸素7L 医療機器認証番号: 227AGBZX00078000 Dr.酸素5L 医療機器認証番号: 224AGBZX00111000

■ ご使用の際には以下の事にご注意下さい。

- ・ 停電に備え携帯用の酸素ポンプを用意しておきましょう。
- ・ 酸素濃縮装置は換気のよい所に設置しましょう。
- ・ 定期的にフィルターを掃除しましょう。
- ・ 加湿器の精製水を定期的 (1 週間に2~3回) に交換しましょう。

■ 酸素はおくすり! 医師の処方流量を必ず守りましょう。

酸素はおくすりと同じで、体に必要な量をおぎなう為に処方されています。しかし「息切れ」は必ずしも酸素不足だけが原因で起こるものではありません。

「息切れ」が強いからといって勝手に処方流量を変えてはいけません。



酸素濃縮装置

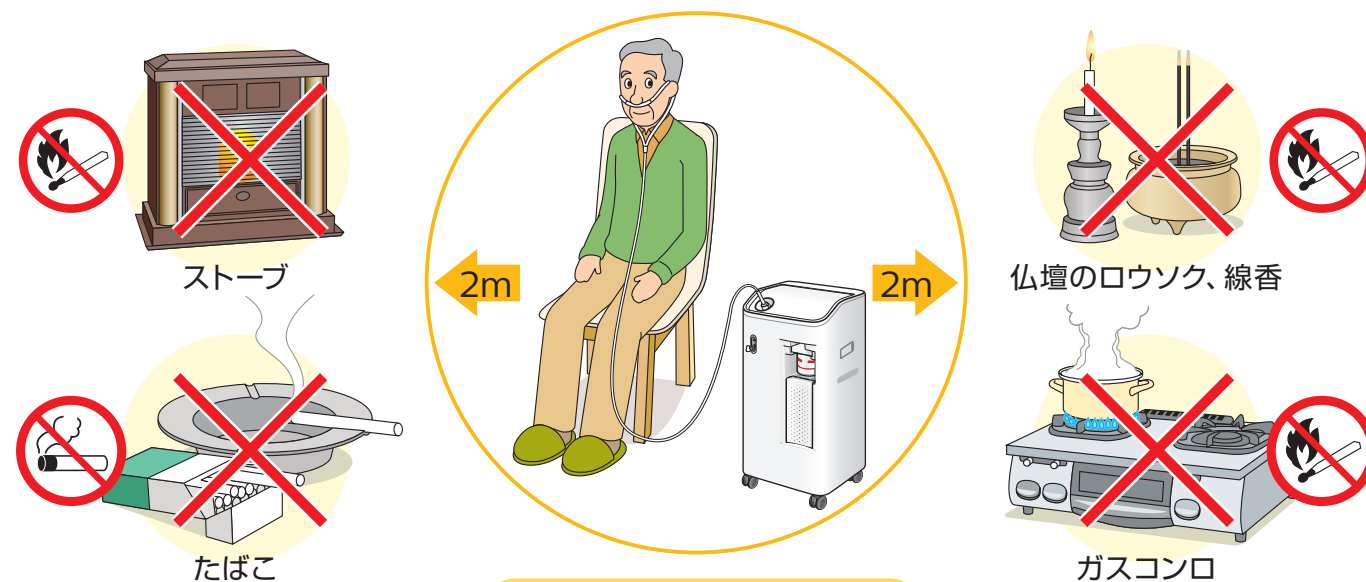
Dr. 酸素7L (7L器)

Dr. 酸素5L (5L器)
(型式:CB-5L)

※写真はDr.酸素7Lとなります。

! 火気からは2m以上離れてご使用下さい。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、燃えているものをさらに燃えやすくする性質があります。



禁煙 火気厳禁

※平成元年11月8日元保安第69号通商産業省立地公害局保安課長通達
「在宅酸素療法用酸素及び装置取扱安全基準」より

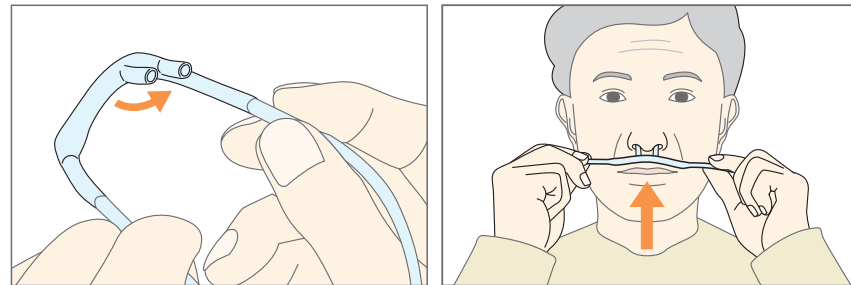
たばこは**厳禁!**

酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも絶対にやめましょう。カニューラに引火することもあり、大変危険です。

● カニユーラの使い方

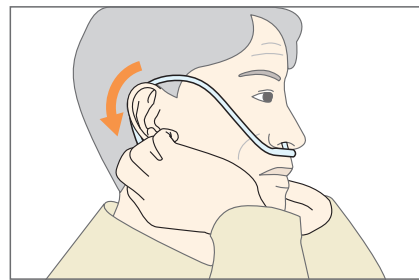
1

カニユーラの方
向を確認し、鼻孔
に装着します。



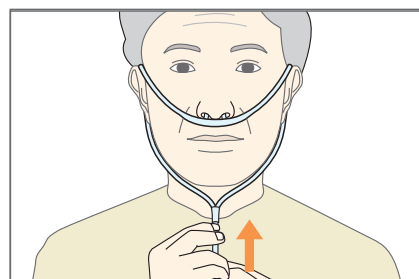
2

左右の耳にカニユーラをかけます。

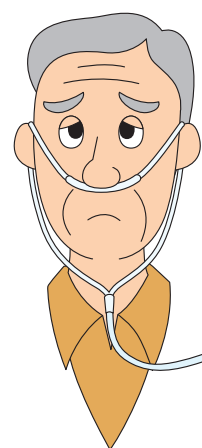


3

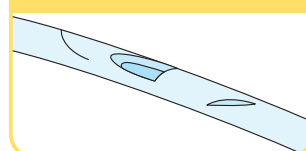
ストッパーを上げます。



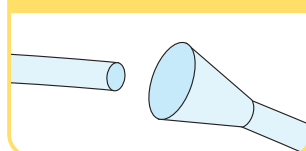
⚠ 使用前に必ずチューブの点検を行って下さい。



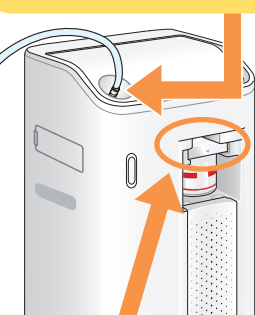
チューブに傷や穴が
開いていないか？



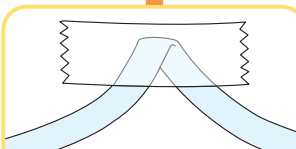
つなぎ目が
ゆるんでいないか？



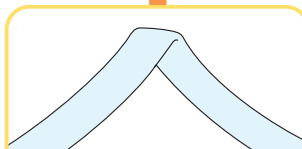
装置とチューブの
取り付け部分が
ゆるんでいないか？



チューブにテープなど
付着していないか？



チューブが
折れていないか？



加湿器のフタが
ゆるんでいないか？

加湿器はきちんと
セットされているか？

● 酸素濃縮装置の使い方

※Dr.酸素7L/5Lには音声ガイドが付いています。音声ガイダンスに従ってご使用下さい。

電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

注意 たこ足配線 (ほかの機器との併用) はやめましょう。

各製品の消費電力は以下を参照してください。

1

Dr.酸素7L

3.0 L / 分以下 約160 [wh]
4.0 L / 分 約210 [wh]
5.0 L / 分 約280 [wh]
6.0 L / 分 約330 [wh]
7.0 L / 分 約370 [wh]

Dr.酸素5L

2.0 L / 分 平均約110 [wh]
3.0 L / 分 平均約150 [wh]
4.0 L / 分 平均約210 [wh]
5.0 L / 分 平均約250 [wh]



2

運転 / 停止 ボタンを押して下さい。



3

酸素流量設定ボタンを押
し、処方された流量に正し
くセットして下さい。

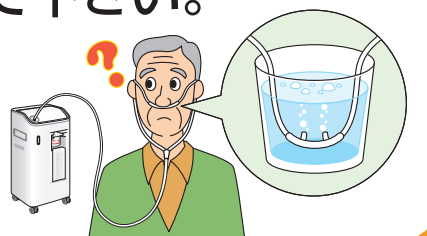
確認 ① を1度押すと流量設定が
ロックされ、点灯します。(解除
するときはもう1度押します。)



4

カニユーラを装着し、酸素吸入をはじめて下さい。

確認 酸素が流れていない?と思ったらカニユーラ
の鼻につける部分をコップの水に入れ、気泡
(ブクブク) が出ていれば正常です。



5

使用していないときは、運転 / 停止
ボタンを押して運転を止めて下さい。

確認 医師により指示された所定時間を守って吸入
して下さい。



※写真はDr.酸素7Lとなります。